



1 北面①
北面西寄りの石垣面に大きな孕み出しが見られる。



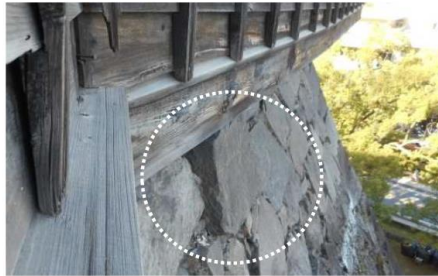
2 北面②
壁漆喰等に亀裂や剥落が見られる。



7 〈震災前〉北面③-1(石垣天端部)
土台と石垣天端が接している。



8 〈震災後〉北面③-2(石垣天端部)
天端石が抜け落ち、隙間が生じているのが確認できる。



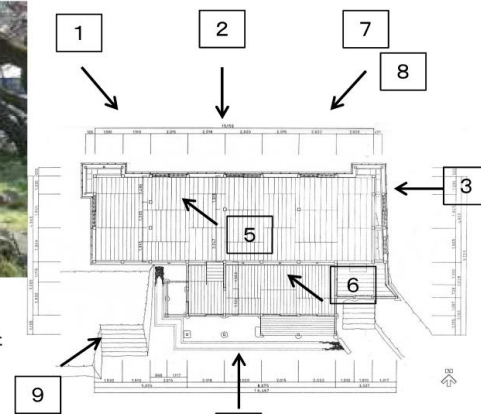
3 東面
石垣天端において、石がズレ動いている。屋根廻りには大きな被害は見受けられず、雨漏りはしていない。



4 南面①
西側の石垣が崩れ、下屋の一部を押しつぶしている。南側に取り付く下屋が大きく傾斜している。



9 西面
平櫓西面の石垣には大きな孕み出しは見られなかったが、その先西側の石垣は大きく崩れている。



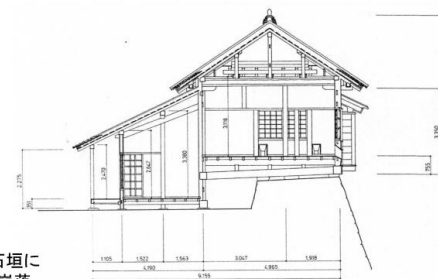
平櫓 平面図(写真位置)



5 内部(西側)
櫓に傾斜(南側へ)が見られる。桁行・梁間方向ともに、土壁に亀裂が生じている。



6 南面②
西側の崩れた石垣に押され、土壁に崩落や割れが生じている。梁も本体から外れてしまっている。



平櫓 梁行断面図

平櫓については、監物櫓同様解体を行い、今後復旧に向けた検討を行う。